



八千代小だより

学校教育目標「思いやりの心もち 共に学び合い高め合う 八千代っ子の育成」

多可町立八千代小学校

学校だより第102号

令和6年5月1日発行

0795-37-0033

新年度を迎えて

学校長 南畝 大作

令和6年度がスタートしました。長期休業中の学校はとても静かですが、一転して学校に活気が戻りました。校舎という建物があるから学校なのではなく、子どもがいるからこそその学校であると、改めて実感します。

さて、4月8日は始業式でした。式の前に新しく来られた先生の紹介をしました。出会いです。子どもたちは興味津々です。

始業式の中では、新2年生から新6年生に次のような話をしました。



4月はたくさんの方が変わるときです。1つ学年が上がりました。教えてもらう先生も変わります。でも、変わらないことがあります。それは、学校はみなさんが賢くなる場所だということです。そのために3つの約束をしてください。

- あいさつをしましょう。
- 人の話をしっかりと最後まで聞きましょう。
- いじめは絶対にはいけません。



4月9日の入学式でも、新入生に同じ内容の話をしました。みんな一生懸命に話を聞いていました。中にはうなずきながら聞いている子や「はい」と返事してくれる子もいて、話していて嬉しくなりました。

3つの約束を実行していくためには、教師をはじめ、周りの大人が働きかけ続けていくことが必要だと思います。

保護者の皆様方、地域の皆様方のお力をお借りしながら、子どもたちのために、よりよい学校をつくっていきたく思います。今年度も何卒ご支援、ご協力をお願いいたします。



新入生の保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。新1年生は、まだ慣れない小学校生活に希望と不安が交錯していることと思います。ご家庭におかれましては、家族との話し合いの時間を大切にいただき、お子様の変化に気を配りながら、心の支えとなっただきますようお願いいたします。何かありましたら、遠慮なくご相談ください。

4月16日の交通安全教室は、雨のため体育館で警察の方のお話を聞き、ビデオ視聴をしました。大切なお話ばかりでした。例えば、道路を渡る前、「止まる」ことが大切ですが、向こう側から友だちに呼ばれたら、止まることを忘れてしまうこと、渡る前は手を挙げてよく見えるようにすること。春は子どもの事故が多いというデータがあります。ご家庭でも交通安全を話題にしていただけたらと思います。